

保護者ならびに関係者のみなさまへ

藤沢市立長後中学校

校長 川崎 武晴

2020年度 学校評価の結果と次年度に向けて

早春の候、保護者ならびに関係者のみなさまには、ますますご健勝のことと存じます。日頃より本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、学校評価につきましてはお忙しい中ご協力いただきありがとうございました。本校としてもこの結果を真摯に受け止め、より良い学校づくりを目指し組織的・継続的な改善を図っていきたいと考えています。今後ともご支援のほどよろしく願いいたします。

学校評価について、文部科学省では次の3点について定めています。

- 1 各学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取り組みの適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図ること。
- 2 各学校が、自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施と、その結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること。
- 3 各学校の設置者等が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の必要な設置を講じることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ること。

以上の点に基づき、本校ではつぎの内容で学校評価を行いました。

*教職員・保護者・生徒による評価

教職員が、設定した目標等について、保護者・生徒アンケートを行い、自らその達成状況や取り組み状況を評価しました。学校の現状と課題について把握し、今後の学校運営の改善に活用することを目的とします。

*学校関係者による評価

本校の教職員以外の人（学校評議員、PTA 役員、地域住民等）で、本校と密接な関係にある人による評価です。教職員とは異なる立場の視点や意見を取り入れることが目的です。また、学校と家庭・地域とが情報の共有化を進めることにより、相互の理解や連携協力を深め、学校運営の改善に協力してあたることを促す効果を期待します。

学校評価 生徒(全学年)

